



基本
理念

高度で良質な医療を提供し、病む人々が安心し、信頼できる病院をめざします

新年度院長挨拶

院長 吉住 秀之

コロナウイルス感染症(COVID-19)が終息をしない中、令和3年度を迎えました。遅ればせながら日本でもコロナウイルスに対するワクチン接種が始まりましたが、地域住民の皆様へいかに円滑にかつ短期間で接種を行っていくかが、新年度の大きな課題であります。当院も地域医療を担う病院として、市と協力して接種事業を進めていきます。

ワクチンが医学史に登場したのは、18世紀末ジェンナーが考案した天然痘に対する種痘でした。

このとき天然痘ウイルスはまだ発見もされていない状態でしたが、発症予防に成果をおさめ、その後天然痘撲滅までに至りました。ワクチンを接種することで、どうして病原体から身を守ることができるのかという問いから、免疫というしくみが解明されていきました。ワクチンは人類の寿命にもっとも貢献した医療技術の一つといえます。

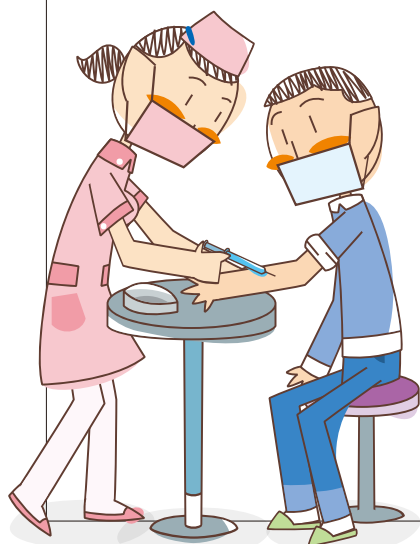
日本では今まで細菌やウイルスに対する20種類の病原体に対するワクチンを接種することができましたが、今回新型コロナウイルスに対するワクチンが21番目のワクチンとして接種可能となります。海外

からの報告では、9割以上の有効性が認められています。変異ウイルスの発生など、まだこれから解決しなければならない問題はありますが、接種がじゅうぶん行き渡れば感染に注意しながら普段通りに近い生活を

送れるようになることが期待されます。今回のパンデミックの影響で、通常の外来通院が制限されたり、健康診断を受ける機会を失ってしまったり、予定の手術が延期されたりなど、COVID-19自体による健康

被害の他にもさまざまな悪影響が出ています。健康を守り安心した生活を取り戻し、家族や地域の人たちとつながりを保つという点からもワクチン接種を考えて頂きたいと思います。接種をしても問題ないか、接種前にいったん休薬する薬がないかなどをあらかじめかかりつけの主治医に確認することも忘れないようにお願いします。

昨年度は最悪だったという方もたくさんいらっしゃると思いますが、最悪であれば次に来る年度はそれよりはよくなるはずです。頭を抱えてしゃがみこむよりは、工夫をして前に進むことが大切です。医療に関することであれば、当院のスタッフがお役にたてるが多々あると思いますので、一人で悩まずどうぞ気軽に相談してください。



H honest …… 誠実に
O open …… 開かれた心で
P positive …… 前向きに進み
E enjoy …… 享受する

統括診療部長退任のご挨拶



氏名：緒方 健一

このたび、3月末日を持ちまして、統括診療部長を退任するとともに都城医療センターを辞することとなりました。

都城医療センターに外科医として丸3年、統括診療部長として1年5ヶ月務めさせていただきました。病院職員ならびに近隣の医療関係者の皆様方、誠にお世話になりました。

後藤又朗先生退任の後、前院長の冷牟田先生より後任として統括診療部長の役職を薦められましたが、まだ都城医療センターに赴任して1年足らずで役職を引き受けるのにかなり抵抗がありました。しかしながら、冷牟田先生から「この経験が、将来君のためになるから」という言葉で、引き受けることといたしました。それからは、外科の日常診療に加え、幹部会議や各種院内会議、さらには12月の病院機能評価など次々イベントが目白押しで、外科スタッフにも迷惑がかかる状況となっているのではないかと危惧しておりました。さらに年明けから、新型コロナウイルス対策について、院内でも多数の会議がとりおこなわれ、いろいろな職種の方々と意見を交わしながら、対応にあたらなければならないといった経験をさせていただき、私自身とても勉強になりました。新型コロナの影響にて、外来ならびに入院患者が激減し、近隣の医療機関への病院訪問もままならず、そんな中、いかに経常収支を黒字のまま維持するかについても幹部の方々といろいろ知恵を出し合いながら対応していくといった経験は普段の臨床のみでは味わえない貴重な経験となりました。

また、外科診療におきましては、たくさんの患者さんの外来診療、手術、化学療法、終末期医療と多岐にわたる経験をさせていただき、私自身とてもためになりましたし、今後、次の医療機関で診療を続けていくにあたり、この経験を生かせるのではないかと考えております。

この度、諸事情により、都城医療センターの外科勤務ならびに統括診療部長の職を短期間で辞することにつきましては、患者さん、病院スタッフ、ならびに近隣の医療機関の関係者の皆様に大変申し訳なく思っております。

皆様におきましては、健康に留意され益々のご活躍を祈っております。このたび都城を離れますが、熊本の地より都城医療センターのさらなる発展を心よりお祈り申し上げます。

統括診療部長就任挨拶



氏名：剣田 昌伸

抱負：前任の緒方健一先生に引き続き、このたび4月1日付で統括診療部長を拝命いたしました。

都城は、両親の故郷であり、私も都城に帰ってきて20年近くになります。当病院に赴任して1年余りですが、当病院の現状や地域の関連病院との連携からの当病院の立ち位置を考え、職務に当たりたいと考えます。また、専門の循環器診療は、現在医師一人体制のため、循環器診療と統括診療部長業務の両立が難しい場合も考えられますが、皆様のお力を借りて、何とか全うしたいと考えています。

今後は、これまで当病院が築き上げた地域連携をよりいっそう進展させ、さらに診療部と管理部との円滑な職務の遂行の手助けができればと考えております。皆様のご協力・ご指導のほど、よろしく願いいたします。

新任職員紹介



氏名：小川 克大

職名：外科医師

抱負：熊本大学より赴任しました小川です。消化器外科と腹部救急が専門です。おいしいお酒に目がありませんので飲みにいきましょう。



氏名：加藤 梨佳子

職名：外科医師

抱負：半年間ではありますが、出来る限り多くの患者様の診療に努めたいと思います。



氏名：田尻 拓哉

職名：外科医師

抱負：都城医療に微力ながらも貢献できるように頑張ります。宜しくお願いします。



氏名：白濱 知広

職名：呼吸器内科医師

抱負：都城での勤務は初めてになります。よろしくお願い致します。



氏名：山本 章裕

職名：耳鼻咽喉科医師

抱負：微力でもお力になれるように頑張ります。宜しくお願いします。



氏名：齋藤 朗毅

職名：泌尿器科医師

抱負：初めての都城勤務で緊張しております。頑張りますのでよろしくお願い致します。



氏名：松元 俊博

職名：薬剤部長

抱負：九州がんセンターより昇任で参りました松元です。初任施設に戻ってくることができました。微力ではありますが頑張りますのでどうぞ宜しくお願い致します。



氏名：川崎 年久

職名：診療放射線技師長

抱負：福岡県より生まれ育った宮崎の地に戻りました。放射線診療を通じて地域医療に貢献できるよう努めてまいります。



氏名：原田 尚子

職名：副看護部長

抱負：この度、11年ぶりに都城で勤務させていただくことになりました。皆様と共に頑張っていきたいと思います。よろしくお願い致します。



「第72回卒業証書授与式」・「第75回入学式」

この度、看護学校では新型コロナウイルスの感染拡大防止に努め、リモート配信を駆使し、「卒業証書授与式」と「入学式」を粛々と執り行いました。卒業生 36 名は患者の皆様や病院関係者の皆様、講師の先生方に多大なるご支援を賜り、感謝の気持ちを胸に学び舎を巣立っていきました。また、新入生 40 名は学校長より入学許可を受け、新たな学校生活を開始いたしました。本年度も新入生を含め、看護学生の教育に関する皆様のご理解やご協力をよろしくお願い申し上げます。

第72回 卒業証書授与 令和3年3月2日(火)

今日に至るまでの三年間は一瞬のようでもあり、とても長い時間だったようにも思います。三年前、看護師という夢に一步近づいたことに喜びを感じる一方で、これから始まる三年間に漠然とした不安を抱きながら、この地を訪れたことを、今でも覚えています。

初めての病棟実習では、緊張と不安の中、看護師の働く姿に憧れを感じつつ、自分は本当に看護師に向いているのだろうかかと自問することもありました。しかし、初めての血圧測定やコミュニケーションなど、ぎこちない援助にも笑顔で接してくださる患者さんに逆に励まされ、「患者さんに喜んでいただける援助ができる看護師になりたい」と改めて決意することができました。

三年次の実習では、今なお感染拡大が続く新型コロナウイルスの影響で、病棟での実習継続が危ぶまれることもありましたが、しかしそのような状況下でも、病院職員の方々や、患者さんのご協力のもと、臨床という場をとおり、日々変化する患者さんの状態をアセスメントしながら、個別性のある看護を学ばせていただきました。

私達は今日、晴れて卒業の日を迎えることとなりましたが、この日を迎えることができたのは、講師の皆様、病院職員、教職員の皆様、家族の存在があってこそだと思います。本日いただいたお言葉や、これまでの教え、三年間の学びと思い出を胸にそれぞれの目指す看護師像に向かい、努力を惜しまず精進して参ります。

(卒業生代表 古賀 悠子)



第75回 入学許可 令和3年4月6日(火)

花々の香りに包まれ、春風が心地よい今日のよき日に、私たち七十五回生四十名は、独立行政法人国立病院機構都城医療センター附属看護学校に入学を許可して頂きました。

本日は、私たち新入生のためにこのような場を設けて頂き、御礼申し上げます。

私たちは今、看護という人の命に関わる分野に携わることへの緊張感と新しい仲間とともに学んでいくことへの期待で胸がいっぱいです。

現代社会は新型コロナウイルス感染により今後の変化が予測できない時代と言えます。そして、医療現場も大きな影響を受けました。このような時代に医療従事者として社会を支えていくために、

新しい知識と技術を常に学び続ける向上心を持ち、患者さんの心に寄り添い、正確な判断力を身につけていきたいと思っています。

これからの三年間、伝統あるこの学校で仲間と切磋琢磨し、精一杯努力することを誓います。

(新入生代表 森 来望)



連携医療機関のご紹介

ホームクリニックみまた

住所：宮崎県北諸県郡三股町大字樺山 4672-4

電話：0986-52-1348

FAX：0986-52-1540

診療科目：内科・呼吸器内科・在宅医療

休診日：金曜・土曜午後、日曜・祝日



院長 郡山 晴喜 先生

当院は約50年前に私の祖父が「山下医院」として開業し、地域の皆様に支えられてきました。平成28年に3代目として私が継承し、その後「ホームクリニックみまた」に改称しています。

現在は三股町と都城市のほぼ全域を対象に、月～木曜の午後には患者さんのご自宅や介護施設に定期的に伺い、ときに臨時の往診も行い、地域の訪問看護ステーションなど多職種と連携して在宅医療を提供しています。都城医療センターからはがん末期の患者さんを多くご紹介頂いており、在宅での緩和ケアや看取りを行っています。最後の最後は入院でと希望される方を都城医療センターの地域包括ケア病棟や三州病院の緩和ケア病棟にお願いすることもあります。

在宅医療の現場では病棟と同じレベルを求めるのではなく、「できることを、できるだけ」くらいにとどめるのが家族のためにも大事であり、退院前カンファレンスなどで病院の皆様と直接顔を合わせることで調整を図っています。今年1月には当院も地域連携室を立ち上げ、より密な連携を取ることができるよう動き出しました。この方にそろそろ在宅医療を、と思う患者さんがいましたら、お気軽にご相談下さい。

また当院外来には呼吸器疾患の患者さんも来られますが、肺がんや気胸など当院では対応できないときに迅速に対応して下さり助かっています。他にもCT撮影など多くの場面で都城医療センターにお世話になっており、ますます連携してこれからの地域医療を支えていきたいと考えています。



外来診療科別週間担当医当番表

独立行政法人
国立病院機構 都城医療センター

【全診療科 初診予約制】受付時間 8:30 ~ 11:00

【2021年5月1日】

診療科名等		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
内科 ※2	初診	血液 肝	前田 宏一		佐藤 誠一	
	再診	加藤 順也				
		前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 佐藤 誠一	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一 徳	前田 宏一 佐藤 誠一 一也一
循環器内科	一般	剣田 昌伸	剣田 昌伸	剣田 昌伸		剣田 昌伸
	特殊			心筋症外来 (午後) 睡眠時無呼吸外来 (午後)		
呼吸器内科	初診	白濱 知広		白濱 知広	今津 善史	
	再診	今津 善史 白濱 知広	今津 善史 白濱 知広	今津 善史 白濱 知広	白濱 知広	今津 善史 白濱 知広
呼吸器外科	初診	手術日	加藤 文章	手術日	加藤 文章	加藤 文章
	再診		加藤 文章		加藤 文章	加藤 文章
小児科	午前	1診 山本 絵里子	入江 慎二	若松 美仁	原尾 拓朗	裴 孝俊
		1診 入江 慎二	山本 絵里子	原尾 拓朗	若松 美仁	入江 慎二
	午後	2診 若松 美仁	裴 孝俊		山本 絵里子	原尾 拓朗
		3診		シナジス外来 (8月~3月)		
外科	初診	小森 宏之		小森 宏之		小川 克大
	再診	小川 克大 小森 宏之	手術日	田尻 拓哉	手術日	小川 克大 加藤 梨佳子
	特殊	乳腺(小森宏之)		乳腺(小森宏之)		乳腺(小川克大)
消化器病センター	初診		駒田 直人		駒田 直人	
	再診	藤原 利成	駒田 直人	内視鏡検査・治療	駒田 直人	駒田 直人
	内視鏡	駒田 直人				藤原 利成
N S T 外来			駒田 直人 (第二、四火曜日 14:00~16:00)			
整形外科	初診		濱吉 浩朗 吉川 越悠	手術日	濱吉 浩朗 吉川 越悠	
	再診	吉川 教恵	吉川 教恵		吉川 教恵	吉川 教恵
	特殊検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査	骨粗鬆症検査
リウマチ科※2	初診	濱田 浩朗	濱田 浩朗		濱田 浩朗	濱田 浩朗
	再診	濱田 浩朗 吉川 教恵	濱田 浩朗 吉川 教恵	手術日	濱田 浩朗	濱田 浩朗 吉川 教恵
泌尿器科	1診		山崎 丈嗣	山崎 丈嗣	慶田 喜文	山崎 丈嗣
	2診	手術日		慶田 喜文		慶田 喜文
皮膚科			中山 文子 (9:30~13:00)		中山 文子 (9:30~13:00)	中山 文子 (9:30~13:00)
神経内科					杉山 崇史	
産婦人科	初診	徳永 修一	古田 賢	徳永 修一	宮崎大学医師 古田 賢	古田 祐美
	再診	古田 祐美	徳永 修一	古田 賢	宮崎大学医師	徳永 修一
耳鼻咽喉科	一般	外山 勝浩 山本章裕	外山 勝浩 山本章裕	外山 勝浩 山本章裕	外山 勝浩 山本章裕	手術日
	難聴外来	(14:00~17:00)				
放射線科	放射線治療	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹	加治屋 芳樹
	画像診断	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一	日野 祐一
歯科口腔外科	一般	田畑 雅俊 西久保 明舞	田畑 雅俊 西久保 明舞	田畑 雅俊 西久保 明舞	田畑 雅俊 西久保 明舞	手術日
	ペインクリニック					横山 幸三 (終日手術・外来不定期)
	障がい者歯科					森主 宜延 (月2回)
がんサポート外来						岩崎 竜馬
緩和ケア外来						林 章敏 (第四金曜日)
特殊外来		マザークラス (第二土曜日・第四月曜日)	フットケア外来	リンパ浮腫外来 助産師相談室 (午後)	リンパ浮腫外来 P I C C 外来 (午後)	ストーマ外来(午後) 母乳外来 遺伝カウンセリング外来 (14:00~15:00)

※1 全診療科初診予約制となりますので、事前に診療FAX連絡票にてご連絡頂きますようお願いいたします。

※2 医療機関の方へ:血液内科、リウマチ科の初診については、事前に初診紹介予約申込書と共に、最新の血液データを送ってください。

【地域医療連携室・がん相談支援センター】フリーダイヤル (0120) 411-329 FAX (0986) 26-1893

独立行政法人
国立病院機構

都城医療センター

(地域がん診療連携拠点病院・
地域周産期母子医療センター)

〒885-0014 宮崎県都城市祝吉町5033番地1

TEL/0986-23-4111(代表) FAX/0986-24-3864

E-mail/621-miyakonojo@mail.hosp.go.jp http://www.nho-miyakon.jp

編集発行: 広報委員会